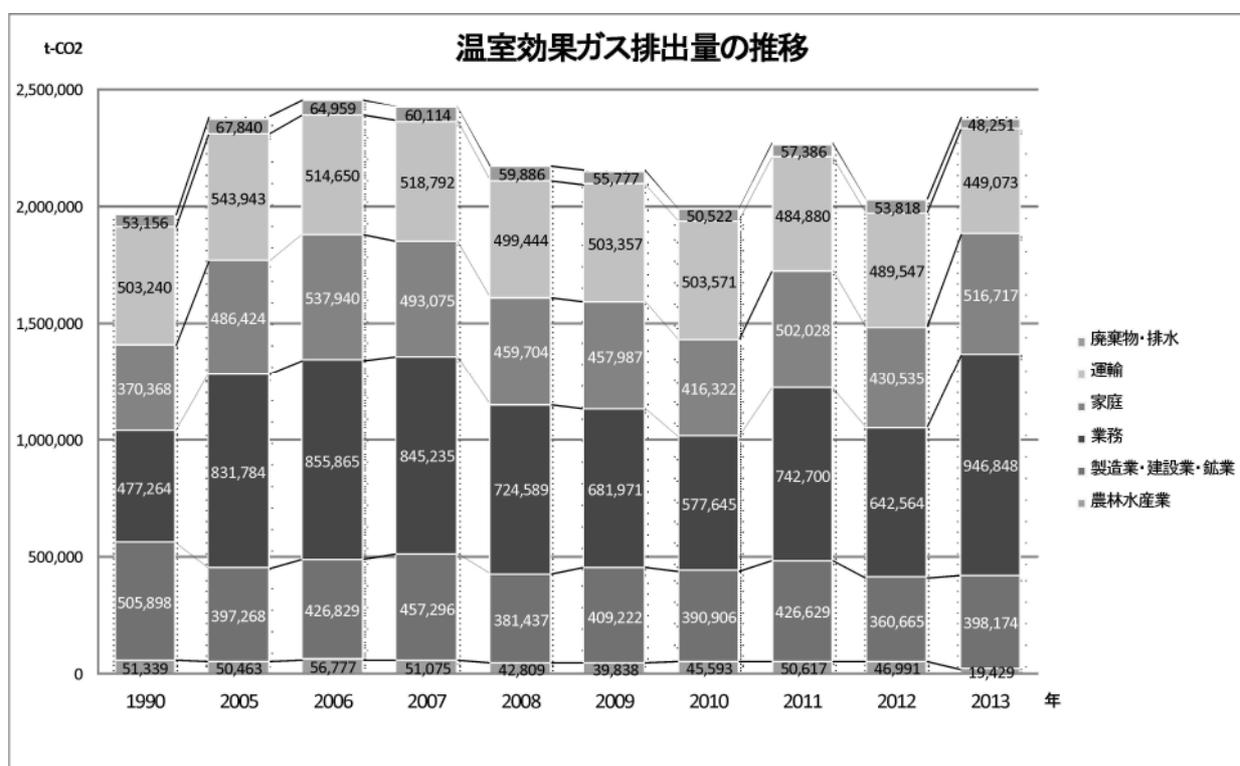


## 長野市の温室効果ガス排出量について 2013 (H25) 年度版

## 1 温室効果ガス排出量の現状

- ・2013 (H25) 年度の長野市の温室効果ガス排出量(CO<sub>2</sub>換算)は、推計237万8,491トンで、前年度と比較して約17.5%、基準年度の2005 (H17) 年度との比較では約0.03%増加しました。
- ・排出量増加の最大の要因は、電力の排出係数\*が0.373から0.509に上昇したことです。【表 1】
- ・なお、排出係数の変動による影響を受けないように、係数を2005 (H17) 年度の数値に固定して計算すると、2013 (H25) 年度の排出量は前年度比で約1.14%の増加、2005 (H17) 年度比では約5.7%の減少となります。【表 2】

\*電力の排出係数：電力1 kWh当たりどれだけのCO<sub>2</sub>を排出しているかを示す数値



【表 1 排出係数変動】

単位：t-CO<sub>2</sub>

1990年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
1,961,265	2,377,722	2,457,019	2,425,587	2,167,869	2,148,152	1,984,559	2,264,240	2,024,120	2,378,491

( ) 内は電力の排出係数

今後も電力の排出係数は高めに推移する見込みであり、温室効果ガス削減のための更なる取組が必要です。

【表 2 排出係数固定】

単位：t-CO<sub>2</sub>

1990年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
1,942,383	2,377,722	2,384,274	2,379,249	2,235,595	2,231,239	2,264,079	2,222,660	2,215,977	2,241,169

## 2 部門別排出量

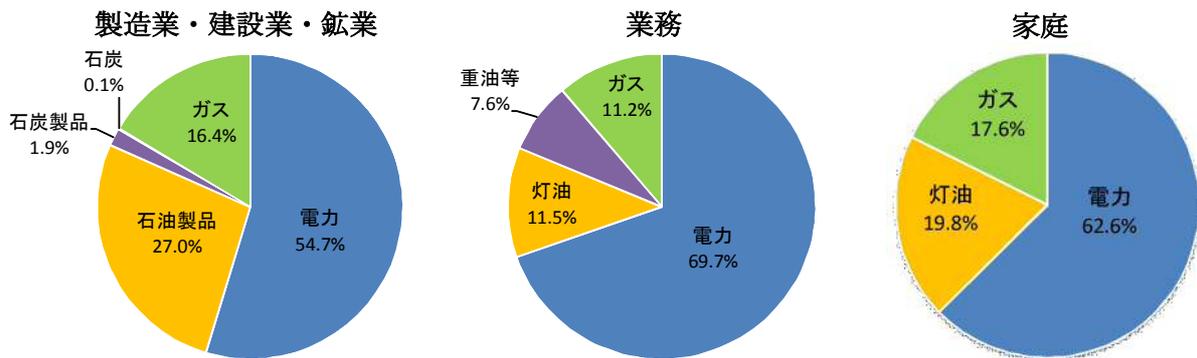
- ・電力の排出係数が上昇したことや、業務部門で灯油やガスなどのエネルギー使用量が増加したことで、前年度よりも排出量が増加しています。
- ・全体に占める各部門の排出量の割合は、業務部門(サービス業・店舗・病院など)が約39.81%と最も高く、続いて家庭部門(21.72%)、運輸部門(18.88%)となっています。
- ・業務部門で特に排出量が増加したのは、経済活動の回復基調(景気動向の回復、消費税率引き上げ前の駆け込み需要など)により、エネルギー使用が増加したことが一因と考えられます。

### ▽部門別排出量 (単位：t-CO<sub>2</sub>)

部門(大分類)	基準年 2005年度	2012年度	2013年度	割合 %	前年度比 %	基準年度比 %
農林水産業(1次産業)	50,463	46,991	19,429	0.82	-58.65	-61.50
製造業・建設業・鉱業(2次産業)	397,268	360,655	398,174	16.74	10.40	0.23
業務(3次産業)	831,784	642,564	946,848	39.81	47.35	13.83
家庭	486,424	430,535	516,717	21.72	20.02	6.23
運輸	543,943	489,547	449,073	18.88	-8.27	-17.44
廃棄物・排水	67,840	53,818	48,251	2.03	-10.34	-28.88
合計	2,377,722	2,024,120	2,378,491	100.00	17.51	0.03

※端数処理により、合計値が合わない場合があります

### ▽各部門のエネルギー使用割合 (2013年度)



- ・上グラフの3部門では、エネルギー使用に占める電力の割合が高くなっています。
- 部門別排出量(上表)を、電力の排出係数を2005年度に固定した場合(下表)の排出量と比較すると、例えば家庭部門の前年度比増減率は、上表で20.02%増、下表で0.34%減となっているなど、これらの部門では、電力排出係数の変動の影響が大きいことがわかります。

### ▽電力の排出係数を2005年度に固定した場合の部門別排出量 (単位：t-CO<sub>2</sub>)

部門(大分類)	基準年 2005年度	2012年度	2013年度	割合 %	前年度比 %	基準年度比 %
農林水産業(1次産業)	50,463	49,555	18,505	0.83	-62.66%	-63.33%
製造業・建設業・鉱業(2次産業)	397,268	412,941	373,802	16.68	-9.48%	-5.91%
業務(3次産業)	831,784	725,738	872,663	38.94	20.24%	4.91%
家庭	486,424	482,134	480,493	21.44	-0.34%	-1.22%
運輸	543,943	491,791	447,456	19.97	-9.01%	-17.74%
廃棄物・排水	67,840	53,818	48,251	2.15	-10.34%	-28.88%
合計	2,377,722	2,215,977	2,241,169	100.00	1.14%	-5.74%

※端数処理により、合計値が合わない場合があります

### 3 家庭からの排出量と内訳

- ・家庭部門に、自家用車の使用と家庭のごみ処理に伴う排出量を加え、世帯当たりの排出量として算出すると、2013(H25)年度の世帯当たりの平均排出量は推計4.62トンとなりました。
- ・前年度の4.33トンから0.29トン増加しています。電力消費量が減少しているにもかかわらず排出量が増加しているのは、電力の排出係数の上昇によるものです。
- ・一世帯当たりで排出するCO<sub>2</sub>の構成割合をみると、電力が45.2%と最も高く、続いて自動車、灯油、ガス、廃棄物となっています。

#### ▽一世帯当たりの年間平均排出量の内訳

部門 分類	分野別	2012年度			2013年度		
		年間消費量換算	t-CO <sub>2</sub>	割合	年間消費量換算	t-CO <sub>2</sub>	割合
家庭	電力	約 4,238kwh	約 1.58	36.5%	約 4,100kwh	約 2.09	45.2%
	灯油	約 282 ℓ	約 0.70	16.2%	約 265 ℓ	約 0.66	14.3%
	ガス	約 237 m <sup>3</sup>	約 0.51	11.8%	約 273 m <sup>3</sup>	約 0.59	12.7%
運輸	自動車	約 578 ℓ	約 1.34	31.0%	約 485 ℓ	約 1.13	24.3%
廃棄物	廃棄物		約 0.20	4.5%		約 0.16	3.5%
計			4.33			4.62	

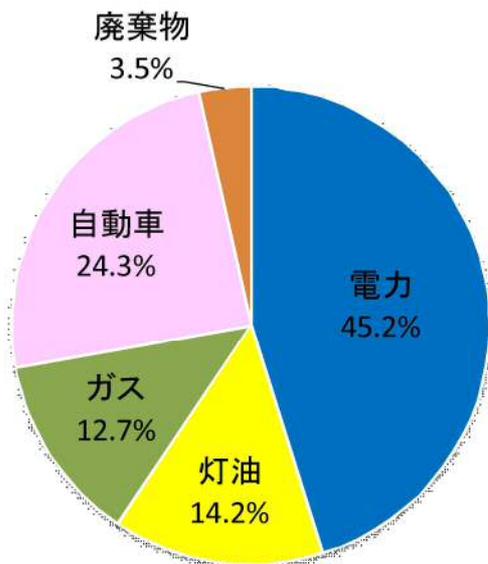
※自動車の年間消費量はガソリン換算

※世帯数 155,004世帯 2013(H25). 4.1住民基本台帳から

※参考：世帯当たり平均人員2.5人 (2015(H27)年国勢調査から)

#### 長野市一世帯の年間平均CO<sub>2</sub>排出量

- ◆2013(H25)年度の平均排出量は4.62t-CO<sub>2</sub>  
(2012(H24)年度は4.33t-CO<sub>2</sub>)



#### ご存知ですか？<sup>クール</sup> <sup>チョイス</sup> **COOL CHOICE**

「COOL CHOICE = (賢い選択)」とは、省エネ・低炭素型の「製品」「サービス」「行動」などを、積極的に選択する取組のことで。

#### 例えば

- ・省エネ性能が高い家電製品を選ぶ
- ・公共交通機関を利用する
- ・買い物時はエコバッグを使用する

など

みなさんも、家庭や職場などのあらゆる場面で、低炭素な選択を実行していきましょう。

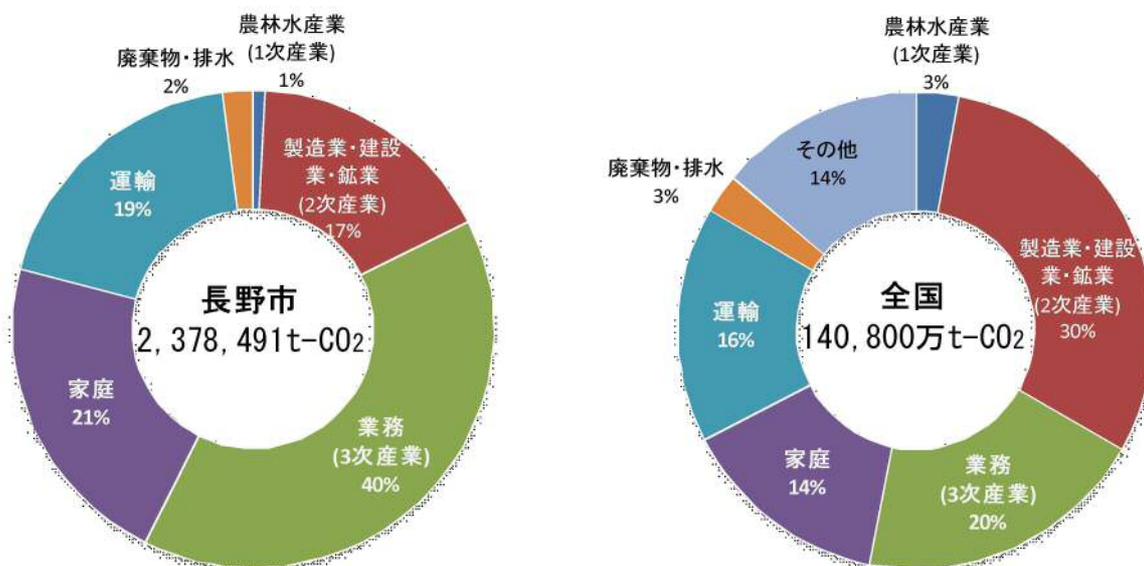


未来の  
ために、  
いま選ぼう。

長野市はCOOL CHOICEに賛同しています

## 【参考】長野市と全国の温室効果ガス排出量の比較

- 下の円グラフから、長野市は全国と比較して、製造業・建設業・鉱業部門の割合が低く、業務部門、家庭部門の割合が高いことがわかります。



△長野市と全国の温室効果ガス排出量と部門別割合(2013(H25)年度)

- 市域の排出量を人口で割った、一人当たりの年間排出量は6.28トンで、全国の11.05トンに比べると少ないですが、これは市内に排出量が大い工場・発電所などが少ないことが大きな要因の一つです。

### ▽一人当たりの年間排出量の比較

長野市: 6.28t-CO<sub>2</sub>/人      国: 11.05t-CO<sub>2</sub>/人

長野市外から供給される工業製品等の生産に伴う排出量は、製造された地域(市外)の排出量

- 私たちは、長野市外で生産された多くの工業製品や電力などを使っており、その恩恵を受けています。一方で、これらの生産に伴う排出量は、生産された地域(長野市外)の排出量となります。
- このことを踏まえ、一人当たりの排出量は全国に比べて少ないものの、一層の排出削減に取り組む必要があります。
- 本市においては、特に、排出割合が比較的高い業務部門、家庭部門での対策が重要となります。

〒380-8512  
 長野市大字鶴賀緑町 1613 番地  
 長野市環境部環境政策課地球温暖化対策室  
 電話 : 224-7532 FAX : 224-5108  
 E-mail : [kankyo@city.nagano.lg.jp](mailto:kankyo@city.nagano.lg.jp)